

1974 (毎月1回)
1月号
(村の積)
332,600 km²

発行所 福井県大野郡和泉村



(昭和48年12月1日現在)

村の人口
総人口 2,169人
男女出生 1,124人
出死転入 1,045人
出死転出 223人
世帯数 34人
593世帯

村長選挙・村議会議員補欠選挙

村長に 山本清孝氏

村議に 土谷利美氏
梅坪国雄氏

山本村長

前杉本村長の退職申し立による村長選挙および、これに便乗して議会議員補欠選挙が、去る十二月十六日告示され、十二月二十三日執行されました。投票は村内五か所の投票所で行われ、即日開票の結果、新しく村長に山本清孝氏（朝日）が初当選されました。

また、村議会の議員には、土谷利美氏（上大納）、梅坪国雄氏（下半原）がそれぞれ初當選されました。

今回の村長選挙は、前村長杉本又助氏が健康上の理由で去る十一月十五日吉川議長に退職願を提出しました。吉川議長は、十七日村選挙管理委員会に通知し、選挙となつたものであります。

また、村議会議員の補欠選挙は昨年の選挙時から一名欠員（定数十三名）のところ、山内副議長が今回の選挙期日の告示前に議員を辞職したことにより二名欠員となり、村長選挙に便乗して補欠選挙が行なわれたものです。

和泉村長選挙開票結果



梅坪議員



土谷議員

投票率	和泉村議員補欠選挙開票結果			当日の有権者総数			投票者数			有効投票			無効投票				
	当	次	無効	一、三八五	一、二〇六	一、一七四	一、五六三	三四七	四三	一、一七四	三二	八七、〇八%	二五三	吉村外治	無新	四八	
	当	三四七	梅坪国雄	無新	43	53	次	二五三	吉村外治	無新	48	43	当	三四七	梅坪国雄	無新	43

当日の有権者数、投票者数は村長選挙と同じ。



三島副議長

和泉村議会第17回定例会

副議長に 三島利夫氏を選出

特別職・一般職の給与等も改正

区 選 舉 期 日	前回の村長選及び村議選との比較											
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
今回の選挙 48. 12. 23	694	691	1,385	602	604	1,206	92	87	179	86.46	87.70	87.08
前回の選挙 47. 10. 22	773	740	1,513	740	705	1,445	32	35	67	95.73	94.13	95.51
前回の村議選挙 45. 7. 12	764	759	1,523	722	718	1,440	42	41	83	94.50	94.60	94.55

和泉村議会第71回定例会は、二月十八日招集され、特別職および一般職の職員の給与条例の一部改正など十二議案を全会一致原案どおり可決のあと、山内副議長の辞職に伴う後任に、三島利夫氏を副議長に選出しました。

主な議案内容は、次のとおり。

- ◆林道荒島線開設工事の契約金額を一、二五六分円増加する。
- (議案第六十六号)
- ◆給与の一部改正に伴う予算措置が主な内容です。
- ◆昭和四八年度一般会計補正予算案(議案第六十一号)ほか簡易水道事業・国民健康保険事業・診療所事業・農業共済事業・村営スキーコート事業の五特別会計補正予算案(議案六十五号迄)
- ◆給与の一部改正に伴う予算措置が主な内容です。
- ◆工事請負契約の変更について(議案第六十六号)

一、特別職の職員の給与および旅費等に関する条例の一部改正について(議案第五十五号)

- ◆村長・助役・収入役の給与月額をそれぞれ十八万円・十四万五千円・十三万円に改める。
- ◆議長・副議長・議員の報酬月額をそれぞれ、四万円・三万七千円・三万四千円に改める。
- ◆監査委員・選舉管理委員会委員など非常勤特別職の職員の報酬日額を一千八百円に改める。
- ◆一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について(議案第五十六号)
- ◆国家公務員の人事院勧告に基づき地方公務員もこれに準じ、条例の一部を改正する。
- ◆教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部改正について(議案第五十八号)
- ◆給料月額十二万円に改める。
- ◆昭和四八年度一般会計補正予算案(議案第六十一号)ほか簡易水道事業・国民健康保険事業・診療所事業・農業共済事業・村営スキーコート事業の五特別会計補正予算案(議案六十五号迄)

年頭のご挨拶

和泉村長 山本清孝

新年明けまして、おめでとうござります。

ここに輝かしい初春を迎え、村民の皆様とともに新春をことはぎ

あわせて皆様の限りない繁栄を

お祝いできることは、まことに

ご同慶にたえない次第であります

さて、私こと過般おこなわれました村長選挙において、村民多数

のご支援により当選の榮に浴し、

村政を担当することになりました

皆様の私にお寄せくださいまし

た深いご信頼を思い、その責任の

重大さを痛感するとともに村民の

一層の幸せを念じ、村の發展のた

め精魂を傾げたいと存じます。

近年わが國経済の進展はめざま

しく、世界の経済大国に躍進し、

国際的地位も著しく高まって参り

ました。個人生活の面においても

所得水準の上昇がみられ、情報化

の進展、個人消費の多様化、生活

意識の変化など大きな変化をとげました。しかし他方において、

毎日の生活に身近かな社会福祉の

立遅れや、特に最近における石油

事情の悪化による物価高などにみ

られる経済と生活のひずみが拡大

し、生活をとりまく諸情勢は、極めてきびしいものがあります。

このような状況下において、地

新年のごあいさつ

和泉村議会議長 吉川基



吉川 議長

わりますようお願い申し上げまして年頭のご挨拶いたします。

新年明けまして、おめでとうござります。

ここに輝かしい初春を迎え、村民の皆様とともに新春をことはぎ

あわせて皆様の限りない繁栄を

お祝いできることは、まことに

ご同慶にたえない次第であります

さて、私こと過般おこなわれました村長選挙において、村民多数

のご支援により当選の榮に浴し、

村政を担当することになりました

皆様の私にお寄せくださいまし

た深いご信頼を思い、その責任の

重大さを痛感するとともに村民の

一層の幸せを念じ、村の發展のた

め精魂を傾げたいと存じます。

越美線の全通促進 勤労青少年

の憩いの森を建設するほか、青少

年の引き止め策として公営住宅を

設置するなど、村外からでも移住

希望者のあるような村の実現を図

りたいと思います。

また林業特産物の生産奨励、豊

富な山菜等天恵物の商品化、村内

の進展、個人消費の多様化、生活

意識の変化など大きな変化をとげました。しかし他方において、

毎日の生活に身近かな社会福祉の

立遅れや、特に最近における石油

事情の悪化による物価高などにみ

られる経済と生活のひずみが拡大

し、生活をとりまく諸情勢は、極めてきびしいものがあります。

どうか皆様には、和泉村政発展

のために一層のご指導ご支援を賜

事業の総括表

事業名	事業箇所	規模構造	着手予定期日	事業費	備考
桜木購入費 会館建設費 資料費 植樹費 雪害費 管渠費 苗木生産研究費 基金費	和泉村 九頭竜ダム周辺	苗木1万本購入 鉄骨造70坪 文献その他 地盤、植樹人夫 拔木金、貢金 桜守結、一般経費 桜木生産研究費 基本財産積立金	昭和46年度 至昭和51年度	6,300,000 12,300,000 4,957,900 7,636,040 3,294,230 3,112,912 400,000 9,000,000	
合計				47,000,000	(47,001,082)

のさくらの保存並びに繁殖を図るとともに、和泉村にある山さくらを育成改良して附近一帯に植樹する。箱ヶ瀬、夢の掛橋附近には、さくら会館を建設し、さくらに関する資料および民芸品等を集めた専門的研究の拠点にすることを目的に、昭和四十六年に発足した財団法人九頭竜万本さくら会は、事業計画に基づき昭和四十八年度末には、十三種類五〇〇〇本の植樹を完了する。

また、去る十一月三十日には愛知県一宮市の株式会社名鉄丸栄百貨店から、さくら会館建設費にとど、四〇五千円の寄附を受けるなど順調に事業を進めております。事業の概要是次のとおりです。

たが、今年は、何としても着工線への、さらに格上げのために、より強力な運動が必要であります。また、国道においても、油坂トンネルは未解決であります。このほかにも幾多の難事が山積しております。

とくにことしは、新しい山本村長を迎えた年でもありますから、いよいよ議員本来の使命を自覚し、和泉村の限りなき発展に全力を傾注する所存であります。

さて、二度目の新年を迎えた越美北線の本村朝日までの開通は誠に喜ばしい限りではありますが、しかしまた南北線は分断されてしまいます。この南北線をつなぐため九頭竜ダム周辺に壹万本のさくらを植樹し、現在減少しつつある

九頭竜万本

さくら会の近況



九頭竜ダム周辺に壹万本のさくらを植樹し、現在減少しつつある

